

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和103年02月05日

計画の名称	避難体制を強化する道路整備による事前防災対策（防災・安全）												
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	鹿児島県												
計画の目標	川内原子力発電所や桜島火山噴火等に係る事前防災対策による道路の整備を推進し、避難経路であるICや避難港へのアクセス強化等を図り、緊急時の際の避難体制等を確立するとともに、安心・安全な地域社会の形成を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,191	A	2,191	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	R3末	R5末
1	道路整備により避難所への走行時間が短縮され、避難にかかる走行時間を63時間短縮させる。 避難道路の走行短縮時間：走行時間短縮時間（時間・台／日） （整備延長÷整備前規制速度）－（整備延長÷設計速度）×（24時間交通量）（時間・台／日）	21時間	38時間	63時間

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
・鹿児島県地域強靱化計画に基づき実施される要素事業：A-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10・薩摩川内市定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：A-1, 6・大隅定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：A-2, 3, 9, 10														

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（主）川内串木野線 高 江長崎工区	現道拡幅 L=3.2km	薩摩川内市	■					190	—	
		令和2年度に「通学路等における総合的な生活空間の安全確保の推進（防災・安全）」へ移行																	
A01-002	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（主）垂水大崎線 牛根 上工区	現道拡幅 L=0.6km	垂水市	■						97	—	
	令和2年度に「道路ネットワーク強化による地域間交流の促進」へ移行																		
A01-003	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（主）垂水大崎線 下平 房工区	現道拡幅 L=1.1km	鹿屋市	■						52	—	
	令和2年度に「道路ネットワーク強化による地域間交流の促進」へ移行																		
A01-004	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）木場吉松えびの線 北方工区	現道拡幅 L=4.3km	湧水町	■						51	—	
	令和2年度に「道路ネットワーク強化による地域間交流の促進」へ移行																		
A01-005	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）水俣出水線 日当 工区	現道拡幅 L=1.6km	出水市	■						58	—	
	令和2年度に「地域強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり」へ移行																		
A01-006	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）百次木場茶屋線 川永野工区	現道拡幅 L=3.0km	薩摩川内市	■						16	—	
	令和2年度に「道路ネットワーク強化による地域間交流の促進」へ移行																		

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接							H31	R02	R03	R04	R05					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
道路事業	A01-007	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 脇本赤瀬川線 橋 之浦工区	現道拡幅 L=0.7km	阿久根市	■	■	■	■	■	458	—			
	A01-008	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 鶴田大口線 大鶴 湖工区	現道拡幅 L=7.1km	さつま町	■	■	■	■	■	1,031	—			
A01-009	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 辺塚根占線 横別 府工区	現道拡幅 L=2.1km	南大隅町	■					28	—				
	令和2年度に「道路ネットワーク強化による地域間交流の促進」へ移行																				
A01-010	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	改築	(国) 269号 伊座敷 バイパス	バイパス L=2.9km	南大隅町	■					210	—				
											小計							2,191			
											合計								2,191		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	
配分額 (a)	264	17	0	14	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	264	17	0	14	
前年度からの繰越額 (d)	0	113	0	0	
支払済額 (e)	151	113	0	0	
翌年度繰越額 (f)	113	17	0	14	
うち未契約繰越額 (g)	60	17	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	22.72	13.07	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	令和2年2月の補正予算による未契約繰越額の増	令和3年2月の補正予算による未契約繰越額の増			



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 避難体制を強化する道路整備による事前防災対策（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等の調整が図られている。	○